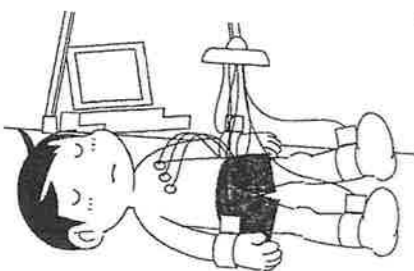


ほけんだより 4月

NO.3

令和6年4月25日(木) 宇賀荘小学校 保健室

とうとう待ちに待ったゴールデンウィークが始まりますね。楽しい連休となりますように...! その前後に検診があります。準備をお願いしますね。



＊、4年生は、明日、4月26日(金)に心電図検査があります。

- *心臓が元気に動いているか調べます。
- *朝、学校についたら、バタバタせずしずかにすごしてね。

＊来週4月30日(火)に全校へ内科検診があります。

給食時間の後にあります。

内科検診で調べよう

呼吸器・肺
せき、咳、痰、結核の症状がないか

心臓
胸の痛み、リズムに異常がないか

胸郭
肋骨の痛み、曲がないか



栄養状態・貧血
顔色が悪い、めまい、立ちくらみ、食欲不振、体重減少

皮膚
かぶれ、赤くなっているか

背骨
姿勢が悪いのか

学校医の渡部先生に(渡部医院)みていただきます。



成長のバランス
身長、体重の伸び、増え方のバランスはいいか

運動器
骨、関節、筋肉、じん帯、腱などをみます。スポーツのしすぎによる障がい、けがによるけがをしないか。

内科検診の注意事項



校医さんは小さな音を聞いているので静かにしよう



前日はお風呂に入ってからだを清潔に

この「基本的自尊感情」という考え方は、近藤卓さんという方が提唱しています。近藤氏は「基本的自尊感情」が育まれることを糊をしみこませた和紙に例えて説明しています。

「共有体験」という糊をしみこませた和紙が一枚一枚積み重ねるようにして、基本的自尊感情は育まれると近藤氏は言います。

2 基本的自尊感情を育む共有体験と内的プロセス

少しずつ積み重ねて厚みを増す
基本的自尊感情



H27 鳥取県教育センター・浜田教育センター講演会
近藤卓「自尊感情を視点にした子ども理解」スライド資料より

糊をしみ込ませた和紙を、一枚一枚積み重ねて作られる

共有体験の度に積み重なって厚みが増す

そのため、一度くっつけば中々こわれな丈夫なものになるのです。

この共有体験は、一瞬一瞬される「体験の共有」に「感情の共有」をセットで行うことでできると言われています。日常生活の中で、身近な信頼できる人と

2 基本的自尊感情を育む共有体験と内的プロセス



共有体験をひとつずつと糊をしみ込ませた一枚の和紙が基本的自尊感情に重なります

一緒に泣いたり、おどろいたり、笑ったり、悩んだりという感情も

共有できたとき一枚の和紙が重なるのだそうです。大きなイベントを計画するだけでなく、ささやかな日常の一コマの積み重ねが大切だと感じています。朝と帰りのあいさつ、保健室での遊びの中にもこの共有体験が隠れていると思い、一人一人の思いに思いをはせる今日この頃です。

その時の